

## 環境科学セミナー(成果報告会) アンケート結果

【開催情報】 令和 7年09月12日(金) 13:30~16:30, 六ヶ所村文化交流プラザ スワニー

基調講演：函館市マリカルチャープロジェクトプロジェクトが目指すゴールと進展  
成果報告

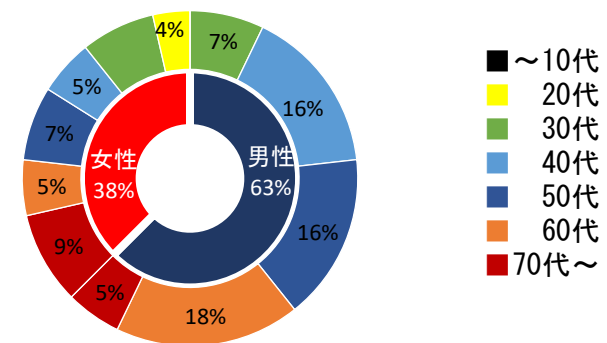
1：環境影響：環境中の放射性物質はどのように動くの？～再処理工場から排出される放射性物質の動きを探る～

2：海洋調査：六ヶ所村周辺の海洋放射能

1. 参加者： 77人（アンケート回答者：63人、回答率：82%）

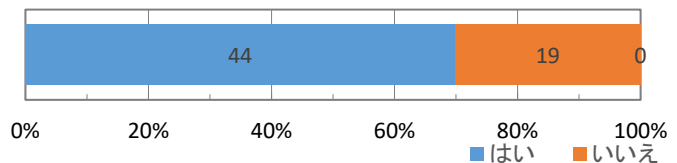
内訳：人	男性	女性
～10代	0	0
20代	0	2
30代	4	4
40代	9	3
50代	9	4
60代	10	3
70代～	3	5
合計	35	21

(性別無記載：3人、年齢無記載：4人)



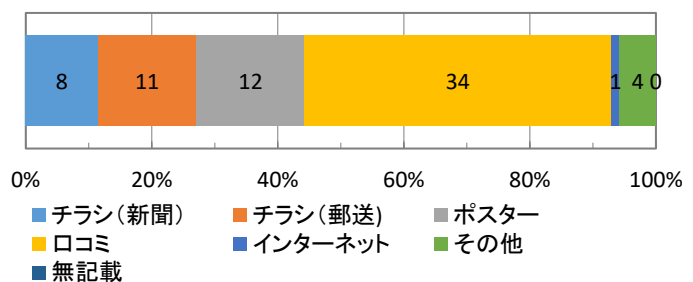
2. 来歴

はい	44
いいえ	19
無記載	0



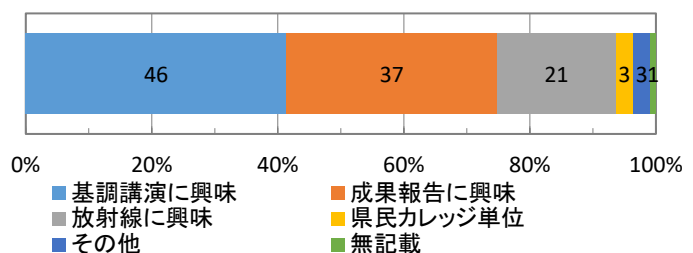
3. 周知方法（複数回答可）

チラシ(新聞)	8
チラシ(郵送)	11
ポスター	12
口コミ	34
インターネット	1
その他	4
無記載	0



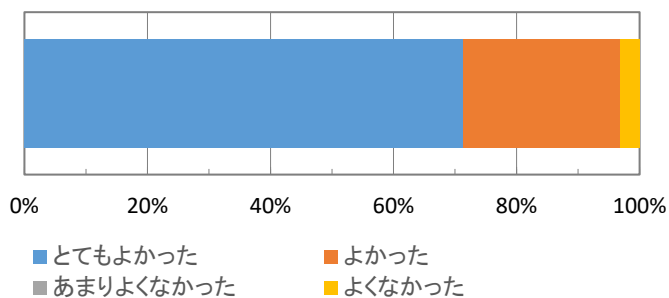
4. 参加動機（複数回答可）

基調講演に興味	46
成果報告に興味	37
放射線に興味	21
県民カレッジ単位	3
その他	3
無記載	1



## 5. 評価（基調講演）

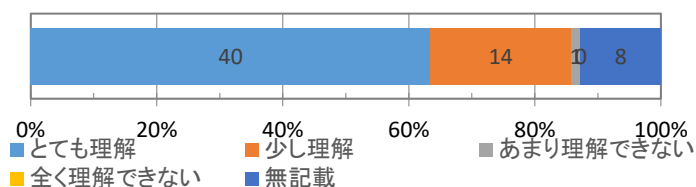
とてもよかった	45
よかった	16
あまりよくなかった	0
よくなかった	2
その他	0
無記載	0



## 6. 評価（成果報告）

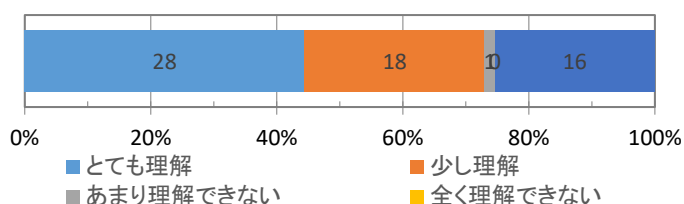
プログラム1: 環境影響: 環境中の放射性物質はどのように動くの? ~再処理工場から排出:

とても理解	40
少し理解	14
あまり理解できない	1
全く理解できない	0
無記載	8



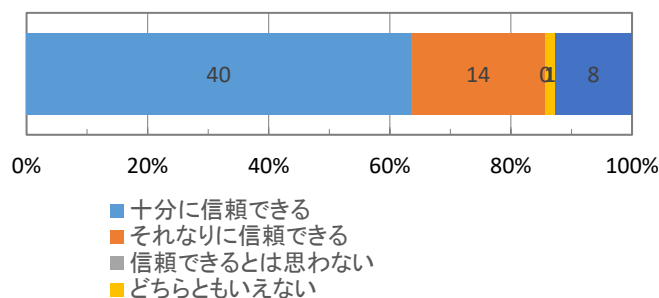
プログラム2: 海洋調査: 六ヶ所村周辺の海洋放射能

とても理解	28
少し理解	18
あまり理解できない	1
全く理解できない	0
無記載	16



## 7. 機関、その発信に対する信頼性

十分に信頼できる	40
それなりに信頼できる	14
信頼できるとは思わない	0
どちらともいえない	1
無記載	8



## 8. 上記設問の自由記載

周知・動機 環境研の取り組みに興味あり, 講義, 県民カレッジ, チラシを見て興味を持ったから

基調講演

- ・ 別紙に記載

成果報告

- ・ 別紙に記載

## 9. セミナーに関する意見・要望

別紙に記載

令和7年9月12日実施

会場：六ヶ所村文化交流プラザスワニー

## 六ヶ所村環境科学セミナー アンケート自由記述

### 基調講演

- ・函館の観光業は水産業に支えられている（県南八戸と同じくイカ）人材育成には貢献できているようだが、雇用創出や都市部集中傾向の解消にはつながっているのか？（高齢化・人材不足）
- ・大学主導で産業と人材を創出していえることに興味を持ちました。今、青森県はイカやホタテなどが致命的な打撃を受けています。ぜひこの分野の研究に力をそそいでください。お願いします。
- ・ギモン点はまず発信することで物事が始まる
- ・函館市の現状をわかりやすく説明いただいた。観光と産業の結びつきを学べた
- ・六ヶ所村では水産業も農業も盛んなので、とても興味深い内容だった。
- ・勉強になりましたが、キングサーモン養殖の話をもう少し詳しく知りたかった
- ・水産業の話から他業種に応用できる or 一般化できるところまでの話が聞けると良かった
- ・産官学の連携がうまくいった。「学」の先生のような方が必要！！
- ・とてもわかりやすかった
- ・解りやすかったです。学生さん達の行動力にも感心しますが構造は少し難しかった
- ・函館市水産業の取り組みが知られてよかった。水産を身近に感じ、いろいろと考える気持ちが高まりました
- ・温暖化で魚が減り、高齢化で人材が不足していることを知りました。大学でその改善を行っていることも知れたので良かったです。
- ・産学官の協力でいろいろな企画を作り出すことができることがすごいと思いました。特に予算の確保にも少し考えれるかなと思いました。
- ・函館市だけではなく、青森県の地域も参考にすべき興味深いお話でした。プロジェクトの今後どうなるのか気になりました
- ・交付金や共創センターの話はなくていい。もっと魚や養殖について知りたかった

・共創センターCREEN 人材育成カリキュラムにすごく興味がわきました。六ヶ所村には大学はないが、たくさんの会社があり、学生の育成にアドバイス等できるのではないかと感じました。とても良い取り組みだと思う出の今後も続けてほしいです。期待しています。

・地域の現状から、地域の活動、学生さんたちの行動など知ることができた

・淡水→海水という生態のキングサーモンが成功できるなら他の魚種についてもチャレンジできそうに感じた！(^▽^)青森の水産業を盛り上げてほしい

## 成果報告（①環境研 ②海洋財団）

- ・①排出核種ごとの被ばく線量割合は ICRP より低い

- ・②トリチウムの検出レベル

・報告資料は、一般の人にもとてもわかりやすく工夫されていたので理解が深まりました。ただ、むつ海洋研究所の小藤久毅氏のお声が小さく聞き取れなかったのが残念でした。

- ・ていねいな説明でとてもわかりやすかったです

・実際の調査やシミュレーションでのデータを広く集積（監視）されていることに安心しました。再処理のアクティブ試験等ではやはり、数字に変化が出ていて、それがかえって真実味があった。

- ・各核種に応じたキケン数値（人体に及ぼす数値）もくわしく説明してほしい

・六ヶ所村民ではないためあまり知識がなかったが、とても勉強になりました。本報告内容は広く県民に認識いただく必要もあると感じました

- ・非常に有意義な時間をすごさせて頂きました。ありがとうございます。

・①について、今回対象としているアクティブ試験は、本格操業と同じ運転条件と思って良いのか知りたい。また、排出モデル計算は、六ヶ所村の風の向きを考えると少し不思議な感じがする。アクティブ試験の間の平均と考えて良いか？

- ・すみません、小藤先生の声が聞き取りがむずかしかったです。

・本格的に稼働してからの値が問題です。これまでのあたりは BG として重要と考えます。

- ・放出後の濃度・拡散されるとは言え不安を覚える

・”トリチウムは大変だ”ということで某国が日本の海産物輸入を制限したことにより日本でも誤解を生み、多くの方々が心配をしました。正しい知識とするために、多くの正しい情報を出してもらうことがとても大切であると強く感じています。②：せっかくいい発表なのだからマイクを使ってもう少し大きな声で

- ・次回も参加したいと思います

- ・後半、聞き取りにくかった

- ・一般参加したのですが、とても勉強にはなったのですが、難しい言葉、用語が多く

てわかりづらいこともありました。勉強不足もあるかとは思いますが、一般向けのわかりやすい説明もあるといいなと感じました。

- ・今どういう状況かわかった
- ・生活に直結することなので、安心できるデータだと思います
- ・再処理施設の本格操業にむけて、環境中・海水中の放射性物質の観測データを中立的な立場で好評し続けてもらいたい
- ・時間の関係で中途退席しました
- ・尾駸沼より尾駸沼漁港の方が濃度が高いのはなぜだろうと思った

## セミナーに関する意見・要望

- ・アクティブ試験データを基に、操業が始まった際の想定外影響の MAX でも地域に影響が無いことは証明出来ないか
- ・今回のようなセミナーを一般の多くの方に聴いていただくことで安心につながると思いました
- ・単位等素人にはわかりにくいため、別にわかりやすくご説明いただけるとありがたいです。また参加したいです、頑張ってください。
- ・青森県の漁業の現状、振興策等のテーマがあるとぜひ聞きたいと思います。
- ・原子力発電所と再処理工場の周辺環境へ放出される放射性核種の違いとその影響（平常時及び事故時）
- ・大変信頼できるデータをご提供いただいたと思う
- ・信頼しますので研究お願いします
- ・引き続き、安全であることの報告をお願いできれば県民も安心して暮らせます。なにとぞ宜しくお願いします
- ・昆布、ウニ、サーモン等の養殖の技術や実例等の講演をしてもらいたい
- ・進行の方の声がひくくて聞きづらい
- ・海洋にテーマがまとまっており、非常にわかりやすかった
- ・マイクの音声たまに小さく聞き取れない場合があります。今後気を付けていただければ助かります。
- ・成果報告にとらわれず、今起きている問題（ナラ枯れやハンノキの枯れ、イカの不漁）などについて考えを言ってほしい
- ・アンケート調査は実態をつかむために重要→データで把握する 産官学の連携の大切さ、共創センターにすごく興味が出ました。なんでも対応窓口、すごくいいと思います。環境研でもそのような窓口になることを目指しているとのお話でしたので、ぜひ実現してほしいと思います。役場と連携して函館市のように子供たちの育成に力を入れてほしいなと思いました。近年六ヶ所村でも漁業の漁獲量すごく減っています。考え方の転換期が来ているのだなと思いました。
- ・一次産業のこれから先の水産業のありかた

- ・地域との取り組みなど